

本書にはTF250-Xの動作に関する改訂情報が記載されています。「取扱説明書」と一緒に保管してください。

数値の変更

リアスピンドルナットのトルク値が80 Nmから120 Nmに変更されました。

前後タイヤの空気圧が15 PSIから14 PSIに変更されました。

フロントフォークのエア抜き

警告

車両をしっかりと固定し、適切に支えてください。

車両の付属部品や排気装置、その他の非構造部品を使って車両を支えてはいけません。

車両を正しく支えると転倒防止になります。

上記の指示に従わないと、重傷事故や死亡事故につながるおそれがあります。

注

新品のロック装置を取り付けるよう指示があれば新品にします。ネジを参照してください。

クローフットレンチ使用時のトルク設定を参照してから、クローフットスパナアダプターを使用してネジを締め付けてください。

トルクレンチでの締め付け手順にしたがいます。締め付け手順を参照してください。

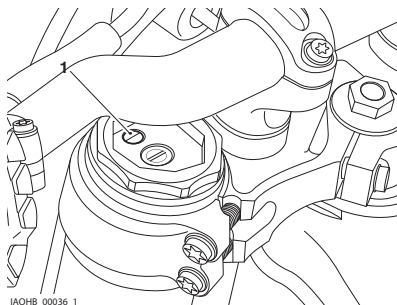
走行中にフロントフォークの動きが硬いと感じる場合は、エアブリードバルブを使ってフロントフォークの内部空気圧を開放します。

- ▼ フロントホイールを地面から浮かせて車両を支えます。

- ▼ エアブリードスクリューを取り外し、フロントフォークの内部空気圧を開放します。

- ▼ Oリングの状態を点検し、問題があれば交換します。

- ▼ エアブリードスクリューを取り付け、1.3 Nmで締め付けます。



1. フロントフォークのエアブリードスクリュー

- ▼ もう一方のフロントフォークレグも同様に作業します。

CEマーキングについて（欧州のみ）

TF250-Xは土地所有者の許可があれば私有地で走行できます。または指定されたモトクロスコースを走行できます。

事故が発生した場合は、その国の緊急サービスに連絡してください。

舗装された平坦な路面を走行しているときのTF250-Xの振動は 2.5m/s^2 以下です。

ES 16029 - 2012に従って測定した平均騒音レベルは96 dB(A)です。騒音に長時間さらされないように、適切な耳栓等を使用してください。